

令和 6 年 3 月 吉日

関係者各位

社団法人 極真会館 関西総本部
大会実行委員長 岡田幸雄

第 40 回オープントーナメントウエイト制 全日本空手道選手権大会

開催のお知らせ

拝啓、皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
「第 40 回 オープントーナメントウエイト制 全日本空手道選手権大会」を開催いたします
これもひとえに皆様方の選手育成に真剣に取り組んでおられる成果の賜物と敬服しております

2001 年 12 月、「全日本極真連合会」が発足しました。大山総裁が残した極真空手を正しく継承普及し、発展のために研究研鑽し、極真空手を通じて人格の陶冶と人間形成を目指し社会貢献を目的とする極真各会派、各道場が派閥を越え超党派として集結し、年々確実に大きくなりつつあります
2009 年 6 月には世界 28 カ国が参加し「第 1 回極真連合杯ワールドカップ空手道選手権大会」が、大阪にて盛大に開催され大成功を収めました。その後は 2 年毎に各国でワールドカップ大会をおこなっています。

今年はオープントーナメントウエイト制も第 40 回大会となります。

これも地道に活動を続けた結果であり、ご支援 ご協力頂きました皆様のおかげと感謝しております

この大会は空手道を修行する青年たちに日頃の稽古の成果を試す機会を提供し、「強い精神力」と「礼節」をもった健全な社会人育成を目指しており、今後益々成長・発展する事に努力を惜しまず精進いたす所存に御座います。

別紙の通り開催いたしますので何卒、ご理解ご協力の程宜しくお願い致します。

敬具

第40回オープントーナメントウエイト制 全日本空手道選手権大会 出場案内

- 1,開催日 令和6年6月23日(日)
- 2,選手受付 集合時間は5月中旬ホームページで発表します(壮年部の集合時間は8時30分)
- ※ 受付後すぐに計量して下さい
 - ※ 選手は開会入場場所に集合して下さい
 - ※ 準備でき次第開会式予定
 - ※ 遅刻した選手は不戦負けになる場合があります
- 3,会場 大阪府立体育会館 メインアリーナ
- 4,クラス ①軽量級(65kg未満) ②中量級(65kg以上~75kg未満) ③重量級(75kg以上85kg未満)
④超重量(85kg以上) ⑤女子軽量級(55kg未満) ⑥女子重量級(55kg以上)
⑦壮年男子軽量級(40歳~49歳) ⑧壮年男子重量級(40歳~49歳)
⑨壮年男子軽量級(50歳~59歳) ⑩壮年男子重量級(50歳~59歳)
- ※記入間違いは失格になります。※計量等のお知らせは後日ゼッケンに同封して送ります。
※体重判定の場合は当日計量結果を持って判定いたします。
- 5,出場資格 4級以上。高校2年生以上。(心身ともに健全で大会ルールに耐えられる者。)
- 6,ルール 国際空手道連盟規約に準ずる。
- 7,申込方法 所属流会派など各団体一括で以下の①~④を現金書留にて郵送願います。
- ①出場申込書 ②顔写真2枚(パンフレット用と確認用に必要です) 診断書不要です
- ※写真裏に名前を記入一枚は出場申込書に貼り付け一枚は出場申込書に軽く糊付けして下さい
- ③参加費 16500円(税込み) ④保険は各自で入って下さい
- 8,申込締切 令和6年4月14日(日) 必着で有効とします。
- 9,備考 ①書類不備の場合は書類受付を無効とさせていただきます。
②試合中、負傷または事故が生じた場合は必ず大会事務局まで連絡下さい。
③何らかの理由で参加不能となった場合は必ず大会事務局まで連絡下さい
④選手は万一のため健康保険証のコピーを持参して下さい。
⑤選手、付添、応援等の方は大会スタッフの指示に必ず従って下さい。
⑥判定に対する抗議は一切認めません。
⑦駐車場が非常に少ないので、お車での来場は控えて下さい。
⑧事務局に納入した参加費はいかなる理由があっても返却できません。
⑨貴重品は各自で管理して下さい。盗難・紛失の責任は負いません。
⑩選手の付き添いは認めません。必ずチケットを購入して下さい。
- 10,入場料 当日5,000円(前売り4,000円)(両日券6000円)※小学生以下半額、幼稚園以下無料。
※選手の方の入場は、土曜・日曜の両日とも無料です。
- 11,添付資料 ①お知らせ②出場案内③試合規約④出場申込書・計4枚。
- 申込先 〒536-0025 大阪府大阪市城東区森之宮 2-1-101-111
社団法人 極真会館 関西総本部
TEL(06)6962-3388 ・ FAX(06)6961-5367
E-メール kyokushin@occn.zaq.ne.jp
- ※お手数ですが申込書が不足の場合はコピーして下さい。
※大阪府立体育会館は全館禁煙です。
※ゴミ等は各自持ち帰りしてください。
※ご協力よろしくお願いたします。

第 40 回オープントーナメントウエイト制 全日本空手道選手権大会

試合規定

① 試合時間

- a 試合時間は（男女共）原則として1試合2分・延長戦は2分・体重判定・最終延長2分とする。
- b 準決勝より本戦3分・延長戦2分・再延長戦2分・体重判定・最終延長2分とする。

② 防具 a フェールカップは必ず着用すること。

- b 女子手足サポーターの着用はありません。
- c 女子は胸部のみのチェストガードを必ず着用して下さい。
（硬質の物は不可。チェストガードは各自用意して下さい）
- d 女子アンダーガードの着用は自由。

③ 勝者 a 一本勝ち・判定勝ち・相手の反則ないし失格による勝ちにより判定される。

④ 一本勝ち

- a 反則箇所を除く部分へ、突き・蹴り・肘打ちなどを瞬間的に決め、相手選手を3秒以上ダウンさせるか、戦意を喪失させた時には一本勝ちとする。
- b 技あり2回で一本勝ちとする。

⑤ 技あり

- a 反則箇所を除く部分へ、突き・蹴り・肘打ちなどを決め、相手選手が一時的にダウンもしくは戦意喪失し3秒以内に立ち上がった時、又倒れはしないがバランスを崩した時、足掛け技を含めて、倒れた相手を下段突きで決めた時は、タイミングその他によって技ありとすることもある。（審判の判断による。）

⑥ 判定 a 一本勝ち、失格がない場合は、主審1名、副審4名の内、3名以上の審判の判定で決める。判定が定まらない場合は、延長戦2分を行う。

- b 延長戦によっても決まらない時は、体重差（男子超重量級、重量級8kg・男子中量級5kg・男子軽量級3kg・女子重量級5kg・女子軽量級3kg）以上を有効とし、体重の軽い選手を勝者とする。ただし、準決勝戦以上は再延長戦まで行うこととする。

⑦ 反則 a 手技による首から上へ（首をふくむ）の攻撃

- b 金的蹴り、頭突き、貫手による顔面・首への攻撃及び相手をつかんだとき。
- c 倒れている相手に当てたとき。
- d 反則は悪質なものを除き注意が与えられ、注意2で減点1。減点2で失格となる。
- e 相手に手掛けした場合ならびに掌底により相手を押す行為。
- f 何度も場外へ逃げたとき、但しこれも審判の判定に委ねる。
- g 審判判断により、特に悪質な試合態度と見なされたとき。
- h 選手はいかなる事があっても、相手の道着をつかんではいけない。その判断は主審にまかせる。
- i 注意を2回受けたとき。
- j 故意による場外への遅延。
- k かけ逃げ等、ワザと倒れた時。（例・自ら回し蹴りを蹴った後、倒れるなど。）
- l 頭や胸などを故意に合わせてくる場合
- m 以上のほか、審判員が特に反則と見なしたとき。

⑧ 失格 a 試合中、審判員の指示に従わないとき。

- b 出場時刻に遅れたり、出場しないとき。
- c 粗暴な振る舞い、悪質な試合態度と見なされたとき。
- d 減点を2回重ねたとき。
- e 応援態度が悪質で眼にあまるときは選手の減点もしくは、失格もあり得る。
- f 判定に対する抗議は一切認めません。

申告体重と当日の体重差が各階級 指定体重内で男子軽量級、中量級は±3 kg以上、男子重量級、超重量級は±5 kg以上、女子軽量級は±3 kg以上、女子重量級は±5 kg以上差がある場合は失格になります。

第 40 回オープントーナメントウエイト制全日本空手道選手権大会

誓約書・大会申込書

大会会長 殿

私儀、本大会のルールに従って正々堂々と技を競い合うことをここに誓います。
 なお、試合中における事故ならびに負傷を負っても一切の異議を申し立て致しません。

顔写真
 のり付け
 3cm×4cm
 裏面に流派
 氏名を記入

令和6年 月 日

空手の大会出場において健康体である事を
 ここに誓います

※ 選手氏名

印

(フリガナ) 所属流会派 及び道場名						
(フリガナ) 代表者名						
送付先 流会派道場 及び 事務局	電話番号()	-	FAX()	-		
(フリガナ) 選 手 氏 名	生 年	昭和	※必ず記入			
	月 日	平成	年 月 日 歳			
	連絡先	()	-			
住 所	〒(-)					
段・級	※必ず記入	段・級	修 行 年 数	※必ず記入	年 ヶ月	
身 長	※必ず記入	cm	体 重	※下記の申告体重差を必ず読んで記入して下さい。 kg		
出場クラス を○で囲む	①男子 軽量級 (65kg未満)	②男子 中量級 (65kg以上 75kg未満)	③男子 重量級 (75kg以上 85kg未満)	④男子 超重量 (85kg以上)	⑤女子 軽量級 (55kg未満)	⑥女子 重量級 (55kg以上)
過去の大会入賞歴						

申し込み先 大阪市城東区森之宮2丁目 1-101-111 極真会館関西総本部 事務局

第40回オープントーナメントウエイト制全日本空手道選手権大会(壮年用)

誓約書・大会申込書

大会会長 殿

私儀、本大会のルールに従って正々堂々と技を競い合うことをここに誓います。
 なお、試合中における事故ならびに負傷を負っても一切の異議を申し立て致しません。

顔写真
 のり付け
 3cm×4cm
 裏面に流派
 氏名を記入

令和6年 月 日

空手の大会出場において健康体である事を
 ここに誓います

※ 選手氏名

印

(フリガナ) 所属流会派 及び道場名			
(フリガナ) 代表者名			
送付先 流会派道場 及び 事務局	電話番号() - FAX() - 〒(-)		
(フリガナ) 選 手 氏 名	生 年	※必ず記入	
	月 日	昭和 年 月 日 歳	
	連絡先	() -	
住 所	〒(-)		
段・級	※必ず記入 段・級	修 行 年 数	※必ず記入 年 月
身 長	※必ず記入 cm	体 重	※下記の申告体重差を必ず読んで記入して下さい。 kg
出場クラス を○で囲む	⑦壮年男子軽量級 (40歳～49歳) (69.9kg以下) ⑧壮年男子重量級 (40歳～49歳) (70kg以上) ⑨壮年男子軽量級 (50歳～59歳) (69.9kg以下) ⑩壮年男子重量級 (50歳～59歳) (70kg以上)		
過去の大会入賞歴			

第40回オープントーナメントウェイト制 全日本空手道選手権大会(壮年部)

試合規定

① 試合時間

- a 一回戦～準々決勝まで本戦2分・延長戦2分・体重判定・最終延長2分とする。
- b 準決勝より本戦2分・延長戦2分・再延長戦2分・体重判定・最終延長2分とする。

② 防具

- a 脛サポーター、膝サポーター、ファールカップは必ず着用すること。

③ 勝者 a 一本勝ち・判定勝ち・相手の反則ないし失格による勝ちにより判定される。

④ 一本勝ち

- a 反則箇所を除く部分へ、突き・蹴り・肘打ちなどを瞬間的に決め、相手選手を3秒以上ダウンさせるか、戦意を喪失させた時には一本勝ちとする。
- b 技あり2回で一本勝ちとする。

⑤ 技あり

- a 反則箇所を除く部分へ、突き・蹴り・肘打ちなどを決め、相手選手が一時的にダウンもしくは戦意喪失し3秒以内に立ち上がった時、又倒れはしないがバランスを崩した時、足掛け技を含めて、倒れた相手を下段突きで決めた時は、タイミングその他によって技ありとすることもある。(審判の判断による。)

⑥ 判定 a 一本勝ち、失格がない場合は、主審1名、副審4名の内、3名以上の審判の判定で

- 決める。判定が定まらない場合は、延長戦2分を行う。
- b 延長戦によっても決まらない時は、体重差(5kg)以上を有効とし、体重の軽い選手を勝者とする。ただし、準決勝戦以上は再延長戦まで行うこととする。

⑦ 反則 a 手技による首から上へ(首をふくむ)の攻撃

- b 金的蹴り、頭突き、貫手による顔面・首への攻撃及び相手をつかんだとき。
- c 倒れている相手に攻撃を当てたとき。
- d 反則は悪質なものを除き注意が与えられ、注意2で減点1。減点2で失格となる。
- e 相手に手掛けした場合ならびに掌底により相手を押す行為。
- f 何度も場外へ逃げたとき、但しこれも審判の判定に委ねる。
- g 審判判断により、特に悪質な試合態度と見なされたとき。
- h 選手はいかなる事があっても、相手の道着をつかんではいけない。その判断は主審にまかせる。
- i 注意を2回受けたとき。
- j 故意による場外への遅延。
- k かけ逃げ等、ワザと倒れた時。(例・自ら回し蹴りを蹴った後、倒れるなど。)
- l 頭や胸などを故意に合わせてくる場合
- m 以上のほか、審判員が特に反則と見なしたとき。

⑧ 失格 a 試合中、審判員の指示に従わないとき。

- b 出場時刻に遅れたり、出場しないとき。
- c 粗暴な振る舞い、悪質な試合態度と見なされたとき。
- d 減点を2回重ねたとき。
- e 応援態度が悪質で眼にあまるときは選手の減点もしくは、失格もあり得る。
- f 判定に対する抗議は一切認めません。

申告体重と当日の体重差が各階級、指定体重内で±5kg以上差がある場合は失格になります。